

スケジュール

1日目 8月28日(日) 大正大学

12:00	13:00	16:30	17:00	19:00
受 付	学習会・分科会・移動分科会	受 付	夜の企画・交流	

2日目 8月29日(月) 東京国際フォーラム ホールA

9:00	10:00	13:00
受 付 開 場	全 体 会	

全体会プログラム

- ◆ 歓迎のセレモニー
- ◆ 開会宣言
- ◆ 歓迎のあいさつ
- ◆ 主催者あいさつ
- ◆ 来賓あいさつ
- ◆ 祝電・メッセージ紹介
- ◆ 基調報告
- ◆ 記念講演
- ◆ 文化行事
- ◆ 大会決議・採択
- ◆ 次回大会開催地への引継ぎ
- ◆ 閉会あいさつ
- ◆ 閉会

大会参加の留意点

- ◆ 健康に留意してください。
- ◆ 常備薬などは、忘れずにご持参ください。
- ◆ 住所・電話番号などのメモをご持参ください。
- ◆ 水筒や上着を持って参加ください。
- ◆ 体の具合の悪い時は早めに申出てください。

1 日 目 8月28日(日)13:00~16:30

講座・分科会・シンポジウム

会場=大正大学

会場		定員	教室	No.	テーマ	講師	肩書
8号館	811	814	第1教室	前半	1 「地方創生」で地域が再生できるか?	日野 秀逸	東北大学名誉教授
	811	814		後半	2 平和と立憲主義のために私たちのなすべきこと	渡辺 治	一橋大学名誉教授
1号館	大会議室	163	第2教室	前半	3 国民皆保険と国保の未来	篠崎 次男	日本高齢期運動連絡会顧問
	163	163		後半	4 老人福祉法の原点に立ち返り、高齢期福祉のあり方を考える	矢部 広明	全国老人問題研究会副会長
5号館	531	255	第3教室	前半	5 老人漂流社会~団塊世代に忍び寄り「老後破産」	板垣 淑子	NHK報道番組センター社会番組部チーフプロデューサー
	531	255		後半	6 ひとりぼっちの高齢者をなくすために~高齢者の貧困・孤立問題と運動の方向性	河合 克義	明治学院大学教授
	551	143	第4教室	前半	7 遺品整理の現場から学ぶ「最期まで孤立しないために」	吉田 太一	(有)キーパズ代表取締役
	551	143		後半	8 朝日健二氏の看取りで学んだ人権と地域包括ケア	保坂幸男他	西都保健生活協同組合医師
7号館	711	278	第5教室	前半	9 沖縄のたたかひに学び、連帯するために	古堅 宗嘉	沖縄共同セクター事務局次長
	711	278		後半	10 米軍の世界戦略と基地問題	小泉 親司	平和問題研究家
	741	227	第6教室	前半	11 日本「総下流化」を防ぐために	藤田 孝典	NPO法人ほっとプラス代表理事
	741	227		後半	12 公的年金・これまで・一番の問題・これからどうする	河村 健吉	年金コンサルタント
	742	149	第7教室	前半	13 紛争現場から安否法制の危険を訴える	谷山 博史	日本国際ボランティアセンター代表理事
	742	149		後半	14 医療・介護をめぐる情勢と運動の課題	林 泰則	全日本民主医療機関連合会事務局長
	751	83	第8教室	前半	15 空き家の活用など遊休資産を活かし、地域の居場所や福祉の拠点をつくらう!	土谷 雅美	生活クラブ生活協同組合・東京理事
	751	83		後半	16 スウェーデンは「生活大国」をなぜ、どう達成したか	日野 秀逸	東北大学名誉教授
	752	86	第9教室	前半	17 再生可能エネルギー100%時代の到来~原発も、CO ₂ もゼロの社会へ	和田 武	和歌山大学客員教授 元日本環境学会会長
	752	86		後半	18 教育と憲法~憲法に立脚した教育が今求められている	高原 数則	東京の民主教育をすすめる教育研究会
	754	87	第10教室	前半	19 アベノミクスは国民のくらしを破滅に導く	山家悠紀夫	暮らしと経済研究室室長
	754	87		後半	20 「TPPで日本の農業・食料、いのちとくらしはようになる?」	吉川 利明	農民運動全国連絡会事務局長
761	87	第11教室	前半	21 高齢者運動と障害者運動の連携をめざして~介護保険優先問題にふれて	白沢 仁	障害者の生活と権利を守る全国連絡協議会事務局長	
761	87		後半	22 健康寿命を延ばす生活~食を中心に考える	小西 艶子	管理栄養士、東京健生病院事務次長	
766	87	第12教室	前半	23 原発事故を繰り返してはならない	伊東 達也	原発問題住民運動全国連絡センター筆頭代表委員	
766	87		後半	24 災害と人間復興~東北からの問い	山内 明美	大正大学准教授	

会場		定員	教室	No.	テーマ	講師・コーディネーター
1号館	中会議室	66	第1分科会	25	高齢者を消費者被害からこうして守る!	釜井英法弁護士、朗読劇の会「ひびき&ことりの会」
5号館	532	52	第2分科会	26	生存権裁判と国連高齢者人権条約	井上 英夫 金沢大学名誉教授
	533	63	第3分科会	27	地域の「あし」をどう確保するか~交通権の保障をめざして	可児 紀夫 愛知大学非常勤講師
	541	63	第4分科会	28	子どもの貧困にどう関わるか問題提起 こども食堂をつくらう! 「分かった」で学ぶ子どもたち~小中生徒の無料学習支援の取組み	村木 栄一 まちかど事務室主宰 栗林知絵子 豊島子どもSWAKAWAKUネットワーク理事 奈茂 勝行 白梅学園大学
	552	91	第5分科会	29	若者から高齢者まで最低生活保障を	全日本年金者組合東京都本部・青年ユニオン 東京都生活と健康を守る会連合会
7号館	553	63	第6分科会	30	まちの協同をつくる高齢期運動地域連絡会づくり	鐘ヶ江正志 (一社)日本高齢期運動サポートセンター専務理事
	731	140	第7分科会	31	ころぼん体操で元気な高齢期と「転倒のないまち」をめざそう	山田 拓実 首都大学東京教授
	753	83	第8分科会	32	震災に強いまちづくり~高齢社会における「震災に強いまちづくり」とは	中林 一樹 明治大学大学院特任教授 NPOくらしの安全リポーター理事
	755	181	第9分科会 (シンポジウム)	33	孤立のないまちづくり 孤立しない・孤立させない支え合いのまちづくり 文京の果ての「ごみ屋敷」・みんなで解消、再発防止 東京・中野区での高齢者の孤立予防のとりくみ 協同組合間の協同による見守り・福祉のまちづくり	宮城 孝 法政大学教授 李 愛 文京区社協コーディネーター 中山 浩一 中野区協同組合センター副会長 吉田 一夫 東京保健生活協同組合
	762	83	第10分科会	34	どんぐりから育て、東北太平洋沿岸に常緑樹の防潮堤をつくらう!	日置 道隆 いのちを守る森の防潮堤推進東北協議会会長・輪王寺住職
	763	87	第11分科会	35	認知症になってもくらしをまわすまちづくり	山田 智 中野共立病院院長
	764	87	第12分科会	36	認知症になってもおだやかに安心してくらしのために	関口 祐 加 映画監督 芝崎美千代 大泉生協病院認知症看護認定看護師
	765	83	第13分科会	37	今風井戸端会議	福井 典子 福祉倶楽部主宰
10号館	1021	210	第14分科会 (シンポジウム)	38	住民主体の地域包括ケアづくり 住民主体の地域包括ケアをめざして ながおか医療生協のめざす地域包括ケア 高齢化の進む戸山ハイツに開いた暮らしの保健室の取り組み	宮崎 牧子 大正大学教授 根岸 京田 東京医歯連会長東京保健生協理事 高橋 智憲 ながおか医療生活協同組合専務理事 秋山 正子 暮らしの保健室室長
	1022	60	第15分科会	39	元気な口、嚥下力で充実人生	森元 主税 全国保険医団体連合会副会長
	1031	108	第16分科会	40	「国保制度改革」にどう立ち向かうか	寺川 慎二 東京社会保障推進協議会事務局長
	1032	108	第17分科会	41	安心して老後を暮らせる介護保障を!	前沢 淑子 中央社会保障推進協議会事務局次長
	1041	60	第18分科会	42	ロコモ体操で元気な老後を!	渡會 公治 医師、帝京平成大学大学院教授
	1042	60	第19分科会	43	高齢者の働きがい、生きがい	大須 眞治 中央大学名誉教授
	1043	60	第20分科会	44	くらしに役立つ制度のあらし	全国生活と健康を守る会連合会
	1044	60	第21分科会	45	「いのち この不思議なもの」=葬儀・お墓について	小嶋 弘道 僧侶 年金者組合小平支部
1053	84	第22分科会	46	高齢者のたまり場づくり	熊谷 紀良 東京ボランティア市民運動センター	

◇会場案内図	1
◇目次	2・3
◇テーマ・会場	4・5
◇歓迎のあいさつ	東京実行委員長 石川 徹	6
◇主催者あいさつ	中央実行委員長 富田 浩康	7
◇学習講座		
第1教室 前半①	「地方創生」で地域が再生できるか？	日野 秀逸 8
第1教室 後半②	平和と立憲主義のために私たちのなすべきこと	渡辺 治 8
第2教室 前半③	国民皆保険と国保の未来	篠崎 次男 9
第2教室 後半④	老人福祉法の原点に立ち返り、高齢期福祉のあり方を考える	矢部 広明 10
第3教室 前半⑤	老人漂流社会～団塊世代に忍び寄る老後破産	板垣 淑子 11
第3教室 後半⑥	ひとりぼっちの高齢者をなくすために	河合 克義 11
第4教室 前半⑦	遺品整理の現場から学ぶ「最期まで孤立しないために」	吉田 太一 12
第4教室 後半⑧	朝日健二さんの看取りから学んだ人権と地域包括ケア	保坂 幸男 13
第5教室 前半⑨	沖縄のたたかいに学び、連帯するために	古堅 宗嘉 14
第5教室 後半⑩	米軍の世界戦略と基地問題	小泉 親司 14
第6教室 前半⑪	日本「総下流化」を防ぐために	藤田 孝典 15
第6教室 後半⑫	公的年金・これまで・一番の問題・これからどうする	河村 健吉 16
第7教室 前半⑬	紛争現場から安保法制の危険を訴える	谷山 博史 17
第7教室 後半⑭	医療・介護をめぐる情勢と運動の課題	林 泰則 18
第8教室 前半⑮	遊休資産を活かし、地域の居場所や福祉の拠点をつくろう！	土谷 雅美 18
第8教室 後半⑯	スウェーデンは「生活大国」をなぜ、どう達成したか	日野 秀逸 19
第9教室 前半⑰	再生可能エネルギー100%時代の到来	和田 武 20
第9教室 後半⑱	教育と憲法～憲法に立脚した教育が今求められている	高原 数則 20
第10教室 前半⑲	アベノミクスは国民の暮らしを破滅に導く	山家悠紀夫 21
第10教室 後半⑳	TPPで日本の農業・食料、いのちとくらはしはどうなる？	吉川 利明 22
第11教室 前半㉑	高齢者運動と障害者運動の連携をめざして	白沢 仁 23
第11教室 後半㉒	健康寿命を延ばす～食を中心に考える	小西 艶子 24
第12教室 前半㉓	原発事故を繰り返してはならない	伊東 達也 25
第12教室 後半㉔	災害と人間復興～東北からの問い	山内 明美 25
◇分科会		
第1分科会㉕	高齢者を消費者被害からこうして守る！	釜井英法・朗読劇の会（ひびき&ことりの会） 27
第2分科会㉖	生存権裁判と国連高齢者人権条約	井上 英夫 28
第3分科会㉗	地域の「あし」をどう確保するか～交通権の保障をめざして	可児 紀夫 29
第4分科会㉘	子どもの貧困にどう関わるか 問題提起	村木 栄一 30
	こども食堂をつくろう！	栗林知絵子 31
	「分かった」で学ぶ子どもたち	奈良 勝行 31
第5分科会㉙	若者から高齢者まで 最低生活保障を	青年ユニオン・東京生健会・年金者組合都本部 33
第6分科会㉚	まちの協同をつくる高齢期運動地域連絡会づくり	鐘ヶ江正志 34
第7分科会㉛	ころばん体操で元気な高齢期と「転倒のないまち」をめざそう	山田 拓実 35
第8分科会㉜	震災に強いまちづくり	
	高齢社会における「震災に強いまちづくり」とは	中林 一樹 36
	東京・首都圏の震災対策への対応、住民、自治体、そして国として	中村 八郎 37
第9分科会㉝	孤立のないまちづくり	
(シンポジウム)	孤立しない・孤立させない支え合いのまちづくり	宮城 孝 38
	孤立の果ての「ごみ屋敷」・みんなで解消、再発防止	浦田 愛 39

	東京・中野区での高齢者の孤立予防のとりくみ	中山 浩一	40
	協同組合間の協同による見守り・福祉のまちづくり	吉田 一夫	41
第10分科会③④	どんぐりから育て、東北太平洋沿岸に常緑樹の防潮堤をつくろう！	日置 道隆	42
	東京に森を作ろう！高齢者が未来に防災林を残そう！	河合 政美	43
	ふるさとの木によるいのちの森づくり	高橋 佳夫	44
第11分科会③⑤	認知症になってもくらせるまちづくり	山田 智	44
	「認知症予防教室」から地域ぐるみの認知症見守り模擬訓練へ	千田 富子	45
	安心して出かけられる街づくり	河本 利文	46
第12分科会③⑥	認知症になってもおだやかに安心してくらせるためには 認知症になることを恐れない	関口 祐加	47
	認知症の予防と対応	芝崎美千代	48
第13分科会③⑦	今風井戸端会議	福井 典子	48
第14分科会③⑧	住民主体の地域包括ケアづくり 問題提起	宮崎 牧子	49
(シンポジウム)	住民主体の地域包括ケアをめざして	根岸 京田	50
	ながおか医療生協のめざす地域包括ケア	高橋 智憲	51
	高齢化の進む戸山ハイツに開いた暮らしの保健室の取り組み	秋山 正子	52
第15分科会③⑨	元気な口、嚥下力で充実人生	森元 主税	52
第16分科会④⑩	国保制度改革にどう立ち向かうか	寺川 慎二	53
	自治体労働者と住民の共同でいのちと暮らしを 守る国民皆保険制度をつくりあげる	神田 敏史	54
第17分科会④⑪	介護保険の現状と課題	前沢 淑子	55
	安心して老後をくらせる介護保障を 高齢者のいのちと健康を守る地域の拠点づくり	寺崎 由郎	56
	福祉は人	國米 秀明	58
	介護する家族の厳しい実態	相川 和義	
第18分科会④⑫	ロコモ体操で元気な老後を！	渡會 公治	58
第19分科会④⑬	高齢者の働きがい、生きがい	大須 眞治	59
第20分科会④⑭	くらしに役立つ制度のあらまし	全生連全国役員	60
第21分科会④⑮	「いのち この不思議なもの」＝葬儀・お墓について	小嶋 弘遵	61
第22分科会④⑯	高齢者のたまり場づくり	熊谷 紀良	61
	高齢者を中心としたたまり場づくり	横井 妙子	62
	地域の中の居場所づくり(文書報告)	渡辺 穂積	63
	逗子で続くとりくみ～男性高齢者のたまり場もひとつの活動	石井 達郎	64

◇移動分科会

分科会(1)④⑰	東京大空襲・戦災資料センター(参加費2,000円)	榎本喜久治	66
分科会(2)④⑱	亀戸事件フィールドワーク(参加費2,000円)	藤田 廣登	67
分科会(3)④⑲	靖国神社・遊就館(参加費3,000円)	檜山 紀雄 東海林次男	68 68
分科会(4)⑤⑰	東京オリンピックと臨海開発を考える(参加費2,000円)	市川 隆夫	69
分科会(5)⑤⑱	「おばあちゃんの原宿」巣鴨まち歩き(無料)	松宮 秀明	69

◇夜の企画

基礎講座⑤⑲	高齢者をめぐる情勢と運動の課題	篠崎 次男	71
江戸文化(1)⑤⑳	江戸文化に触れる(落語など)(参加費500円)		72
江戸文化(2)⑤㉑	江戸の暮らしぶり		72
交流⑤㉒	うたごえ広場(参加費1,000円)		73

◇広告			74
-----	--	--	----